

男性側

妊娠前検査のご案内

～赤ちゃんを迎えるための健康チェック～

* 精液の状態を調べる検査 *



一般精液検査

精液量、精子濃度、運動率、正常形態率を調べます。
男性不妊の原因を確認するため重要な検査です。



精子DNA断片化率 (DFI検査)

精子のDNAが損傷(断片化)していないか調べる検査です。
数値が高い場合、受精しにくくなったり、妊娠の成立に影響する
可能性があります。



TAC検査 (精液酸化ストレス検査)

精液中の酸化ストレスを調べます。
酸化ストレスが高いと精子に影響し、妊娠しにくくなる可能性が
あります。

* 男性の体の状態を調べる検査 *



男性ホルモン検査

精巣や脳下垂体から分泌されるホルモン値を調べます。
ホルモンの異常は精子をつくる機能や性機能に影響することがあります。



亜鉛

亜鉛は精子の形成や働きに関わる重要な栄養素です。
不足すると精液所見が悪化し、不妊の原因となることがあります。

* 感染症を調べる検査 *



風疹抗体検査

風疹に対する免疫の有無を確認します。抗体がない、または低いと妊娠初期に風疹に感染した場合、赤ちゃんに先天性異常が出る確率が高いため、妊娠前のワクチン接種をおすすめします
(接種後2か月間は避妊が必要です)。



感染症検査 (B型肝炎・C型肝炎・ 梅毒・HIV)

母子感染のリスクがある感染症の有無を調べます。
性交渉によって感染することもあり、陽性の場合には必要に応じて治療や専門的な対応を行います。



クラミジアPCR検査

クラミジア感染は男女ともに不妊の原因となることがあります。
PCR検査により、現在感染しているかどうかを調べます。



淋菌検査

淋菌感染の有無を確認します。
放置すると炎症を起こし、不妊の原因となることがあります。

♡ 妊娠前検査について ♡

妊娠・出産は女性だけでなく、カップルで一緒に準備していくことが大切です。
男性側の健康状態を確認することで、妊娠しやすい環境づくりや、将来のお子さまへの感染予防につながります。
気になることやご不安なことがございましたら、医師・スタッフまでお気軽にご相談ください。

※検査内容や費用については医療機関によって異なります。ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。